

「金融機関の通帳を見せて!?!」

～警察をかたった不審電話にご注意～

消費者ホットライン
☎188 (嫌や!泣き寝入り)

お問い合わせ 消費生活センター (平日) 午前9時～午後4時

☎57-8143

電話で警察などの公的機関をかたり、預金等の個人情報を出し出すとする不審な電話があったという相談が寄せられています。

12月には不審電話の増加も予想されます。慎重に対応しましょう。

不安に感じたり対応に困ったときは、消費生活センターへ相談しましょう!

相談事例

警察を名乗る人から電話があり、「通帳から500万円を勝手に引き出されるという事件が発生した。暴力団が関係しているようだ。あなたの通帳を確認したい。これからお宅へ伺うので通帳を用意しておいてください」と言われた。



アドバイス



- 公的機関の職員が、電話で「通帳などを見せてください」などと言うことはありません。
- 自宅を訪問すると言われた場合は、確認のため、公的機関に連絡しましょう。
- 不審な電話には、留守番電話機能や番号表示機能を活用して対策をしましょう。

首都圏情報コーナー

ふるさと再発見の旅「団体佐渡旅行」!

10月6日(金)から2泊3日の行程で、第12回ふるさと再発見の旅「団体佐渡旅行」を実施し、首都圏佐渡連合会の会員を中心に58人が参加しました。

旅行テーマは、「佐渡の不思議発見! ジオパークめぐりと佐渡金銀山探訪」です。

ジオパークめぐりでは、「相川金銀山エリア」「西三川エリア」「小木半島エリア」を見学し、佐渡の大地が日本列島や日本の誕生につながることに、雄大な「大地の遺産」を佐渡の自然景観として観ることができコースでした。

「ジオパーク」は佐渡の観光資産として益々注目されるテーマで、ジオパーク認定ガイドの丁寧な説明も好評でした。

また、「樗尾能楽石工の里の会」のご好意で六地藏七観音などを見学し、石仏づくりの歴史が今に受け継がれていることを知りました。

最終日には、諏訪神社で「新能」を観賞し、充実の旅で幕を閉じました。関係者の皆さま、大変お世話になりました。

(文責: 首都圏佐渡連合会観光部会長 名畑 榮雄)



沢崎地区でのガイドによる熱意のある説明

編集後記

あっという間に雪のシーズン到来。冬支度はお済みでしょうか?

雪が降ると通勤は大変になりますが、冬ならではの景色や遊びを楽しむことができます。

寒くなるとコタツにミカンが日課となる私ですが、子どもたちと元気よく外で遊び、冬を越したいと思っています。

皆さんもよい冬をお楽しみください。(T・S)

